



南が丘中学校だより

自他の生命と人権を尊重し 粘り強くたくましい、心豊かな生徒の育成

- み → 自ら学ぶ生徒
- み → 認め合い支え合う生徒
- お → 己を大切にできる生徒
- な → 仲間と学び合う生徒
- が → がんばり努力する生徒
- か → 体と心を鍛える生徒

令和元年度 第5号
 令和元年6月1日
 秦野市立南が丘中学校

正しい状況判断を！！

日頃の生活
 中で危機管理
 意識を持とう

避難訓練・地区別生徒集会で安全行動を確認

5月20日(月)火災を想定した避難訓練が行われました。今回の火災発生場所は事務室という想定で避難経路の確認をしました。発災の放送から全校生徒が避難してグラウンドで安否確認の報告を受けるまでに約10分間かかりました。防災担当の〇〇〇〇先生からは「実際の避難ではカバンなど身の回りのものを持ち出すことよりもまず身の安全を心がけましょう。」私からは「普段の生活の中で危ない！と感じることがあったら気を付けましょう。普段の小さな危ない！が起こらないような生活を心がけることで、正しい状況判断が身に付き、いざというときに落ち着いて行動できるでしょう。」と話しました。

その後、地区別の生徒集会で名簿の確認をし、集団下校をしました。下校途中で危険箇所などの確認もできたようです。防災意識、危機管理意識を日常生活の中で確認すること、家族で話題にすることも大切です。

6月13日(木)には、地震発生時を想定したシェイクアウト訓練の後、帰宅するための引き取り訓練が行われます。保護者の皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。



ブロック結団式



5月24日(金)中間テスト最終日、翔丘祭のブロック結団式が行われました。各ブロック3年生のリーダーシップのもと、1,2年生も協力し、趣向を凝らした楽しい結団式となりました。学年を超えてつながることで、学校全体に笑顔があふれてきます。

3年生の皆さん、中間テストへの前向きな取り組みと、結団式の準備、1,2年生への優しい心遣い、全てが自分たちのプラスとなります。ありがとうございました。1,2年生の皆さん、3年生の気持ちにこたえ、みんなのチカラで、さらに成長していきましょう。



総合学習講演会



5月24日(金)総合学習(地域領域)の講演会を実施しました。全校生徒が体育館に集まり、メモを取りながら講演を聞きました。講師は、濱田千恵さん。濱田さんは、国立広島原爆死没者追悼平和祈念館の被爆体験伝承者として、各地で講演をしています。日本は世界で唯一の被爆国です。戦争の悲惨さを語り継いできた体験者は高齢化してきました。戦争のない未来のため、戦争体験を次の世代へ、さらに語り継いでいく活動をしています。生徒たちは、被爆体験講話を直接聴くことで、さらに学びを深めることができました。

74年前の8月6日、当時中学生だった國重昌弘(くにしげまさひろ)さんの被爆体験を伝承して講話をしていただきました。

生徒の感情から

- ・とても臨場感のある話でハラハラした。
- ・衝撃的だった。
- ・原爆の怖さを改めて感じた。たった1つの爆弾で多くの人が亡くなり、後遺症に苦しんでいることに心が痛んだ。
- ・被爆者というだけで差別されるのは悲しいことだと感じた。



もっと知りたい

- ・「核爆弾は心も体も苦しめる」という言葉が心に残りました。
- ・当時の中学生は広島でいろいろな仕事をさせられていた。何も食べられず、国のために働いていた。
- ・今の自分の生活を振り返ってみると幸せな暮らしをしている。

戦中戦後の人々の暮らし、食べ物など。被爆、放射線による被害。放射線はどのようなものか。

- ・本当に戦争はしてはいけない、そう強く思いました。
- ・今の日本は間違いなく昔の人々が作り上げてきた、それには犠牲者がいることを絶対に忘れてはいけないと思いました。
- ・自分自身にも何かできることはないか、考えるきっかけになった。

5月の全校朝会

- ・校長講話
- ・教育実習生紹介
- ・生徒会から530クーンキャンペーン
- ・表彰(剣道、卓球)



5月27日(月)令和元年度初めての全校朝会を開きました。各クラスでの朝の会が終わってからクラスごとに体育館に集合整列をしました。生徒会本部役員の皆さんで整列の呼びかけをし、整然と開式できました。生徒皆さんの協力ありがとうございました。私からは「4、5月の生活を振り返り、自分の成長を認めてあげてください。小さなことでも、自分で気づく力を認めてください。1、2年生は遠足で、3年生は修学旅行で新しい何かを見つけてください。学校生活の中では見えない仲間の良さや校外の景色、雰囲気などから、たくさんの事を学んでみてください。」と話しました。

次に教育実習の先生たちからの自己紹介がありました。〇〇〇〇〇〇先生、保健体育、1年3組担当「皆さんに体育という授業の楽しさを伝えていけるようにがんばります。」〇〇〇〇〇〇先生、社会、2年1組担当「3週間という短い間ですがよろしくお願いします。」

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇先生、数学、3年1組担当「生徒の皆さんの思い出に残る3週間にしたいです。よろしくお願いします。」6月17日(月)までの実習期間、生徒の皆さんの協力もお願いします。続いて、教科学習支援員の〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇さんからの自己紹介もありました。(教科学習支援員にはもう一人、〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇さんもいらっしゃいます。)皆さんの学習サポートをしていただきます。



緊張気味の教育実習の先生たちの前を、帰りの移動も整然とできました。